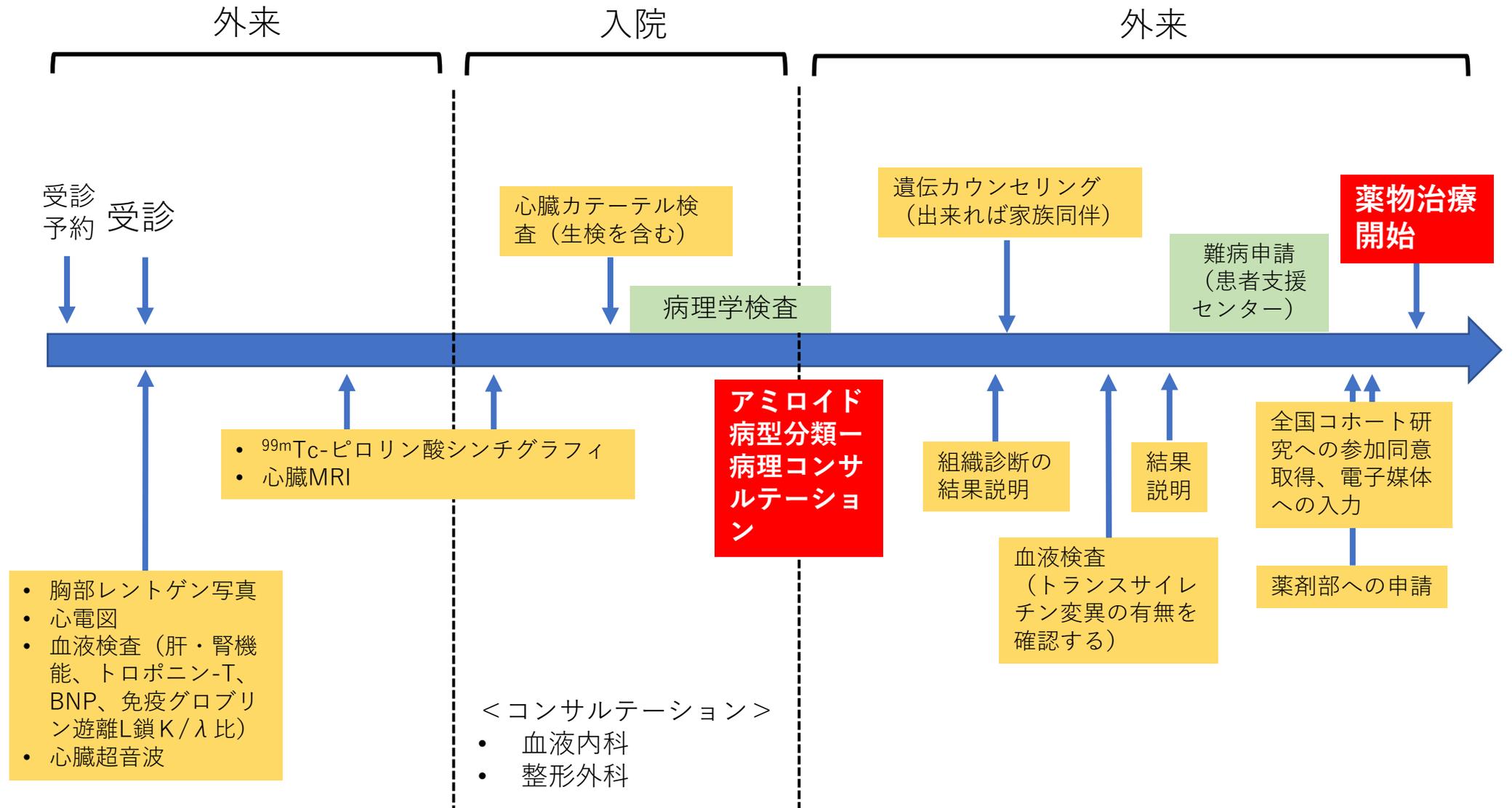


宮崎大学医学部附属病院での心アミロイドーシスの診療

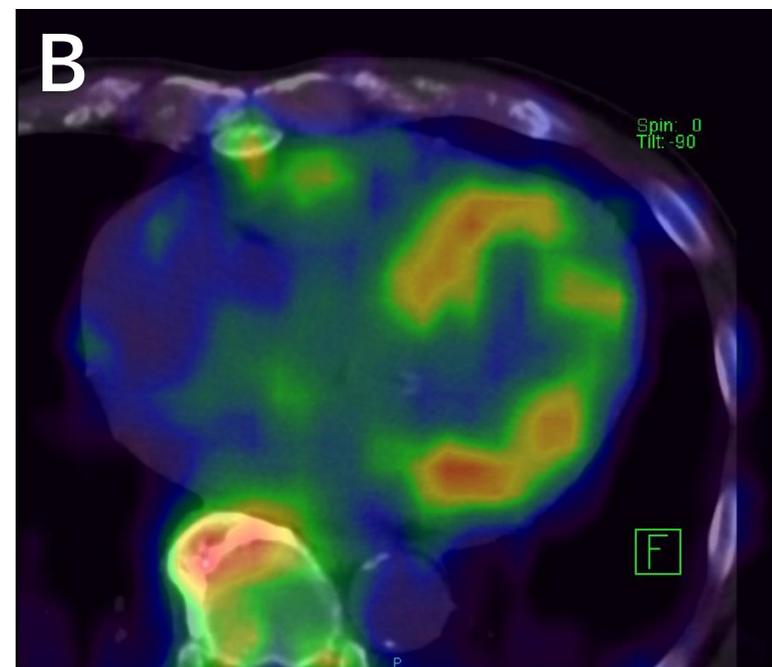
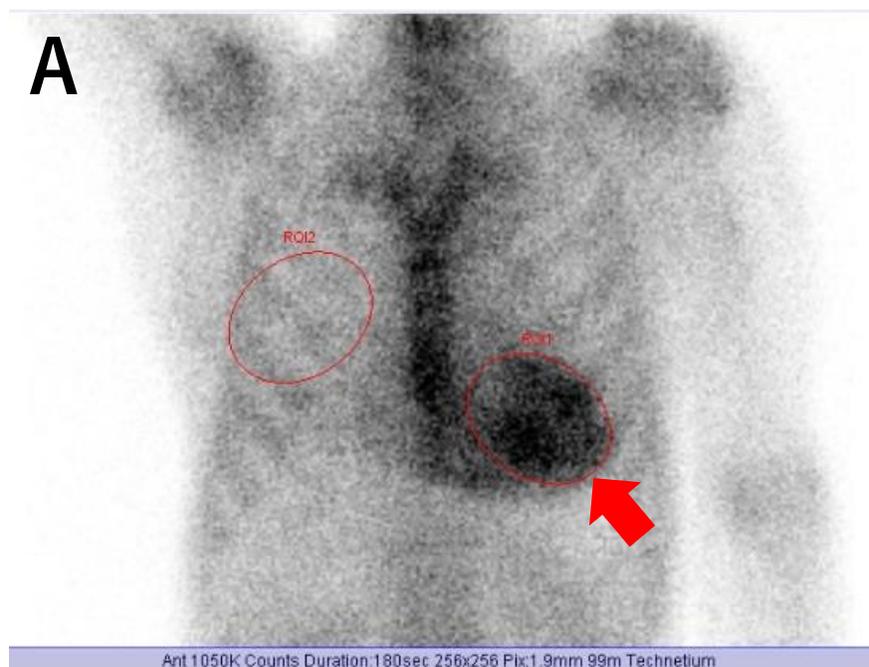
全身性アミロイドーシスは、免疫グロブリン軽鎖、トランスサイレチンを始めとする様々な血中前駆蛋白質が重合してアミロイド線維を形成し、心臓、肝臓、腎臓などの全身臓器や手根管に沈着することにより様々な機能不全を引き起こす希少難病です。病型により治療法が異なるため正確な病型診断が必須で、当院では日本病理学会の病理コンサルテーション (<https://pathology.or.jp/jigyou/consult/consult-guide-2022.html>) を利用しています。

宮崎大学医学部附属病院における心アミロイドーシス診療の流れを示します



院内のスムーズな連携でアミロイドーシス診療に取り組んでいます。

アミロイドーシス診療における^{99m}テクネシウム-ピロリン酸心筋シンチグラフィの有用性について説明します



自験例

骨シンチで用いられる^{99m}テクネシウム-ピロリン酸は、トランスサイレチン心アミロイドーシスの心筋組織へ特異的にかつ高感度で集積することが知られ、診断のスクリーニングに重要です。**A：プレーナー像**，胸骨や肋骨よりも心臓に強くピロリン酸が集積しています（赤色矢印）。**B：SPECT**，当院ではCTと融合像を作成して、心筋への集積を確認しています。

手根管症候群の病歴があり、息切れや動悸のある患者さんをご紹介下さい

トランスサイレチン心アミロイドーシスの治療薬（タファミジス）の導入を大学病院で行い、以降は市中病院やクリニックで同薬の継続処方をお願いしています。また、大学病院ではタファミジス処方症例を「オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究 (J-COSSA)」に登録し、定期的に大学病院外来を受診していただいております。

【連絡先】

宮崎大学医学部附属病院（総合予約室） <http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/hospital/outpatient-consultation/reservation/>

電話番号：0985-85-9606 FAX：0985-85-9715

内科外来 電話番号：0985-85-9883 FAX：0985-85-9884

宮崎大学医学部内科学講座循環器・腎臓内科学分野

電話番号：0985-85-0872 FAX：0985-85-6596

文責： 鶴田敏博